

太陽光パネルガラスの 安心・安全なリサイクル技術

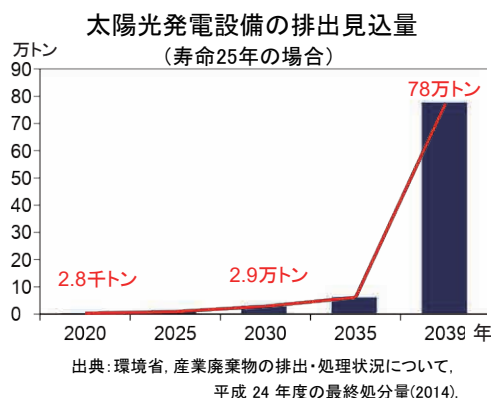
多機能な多孔質ガラス発泡材「**ポーラスα®**」へ生まれ変わります

アンチモンなどの有害物質を含む太陽光パネルガラスの「無害化リサイクル技術」を
研究開発（国際特許申請中）し、多孔質ガラス発泡材「ポーラスα®」へのリサイクル
が可能となりました。

2020年代以降急増する

使用済み太陽光パネルのリサイクル義務化の動き

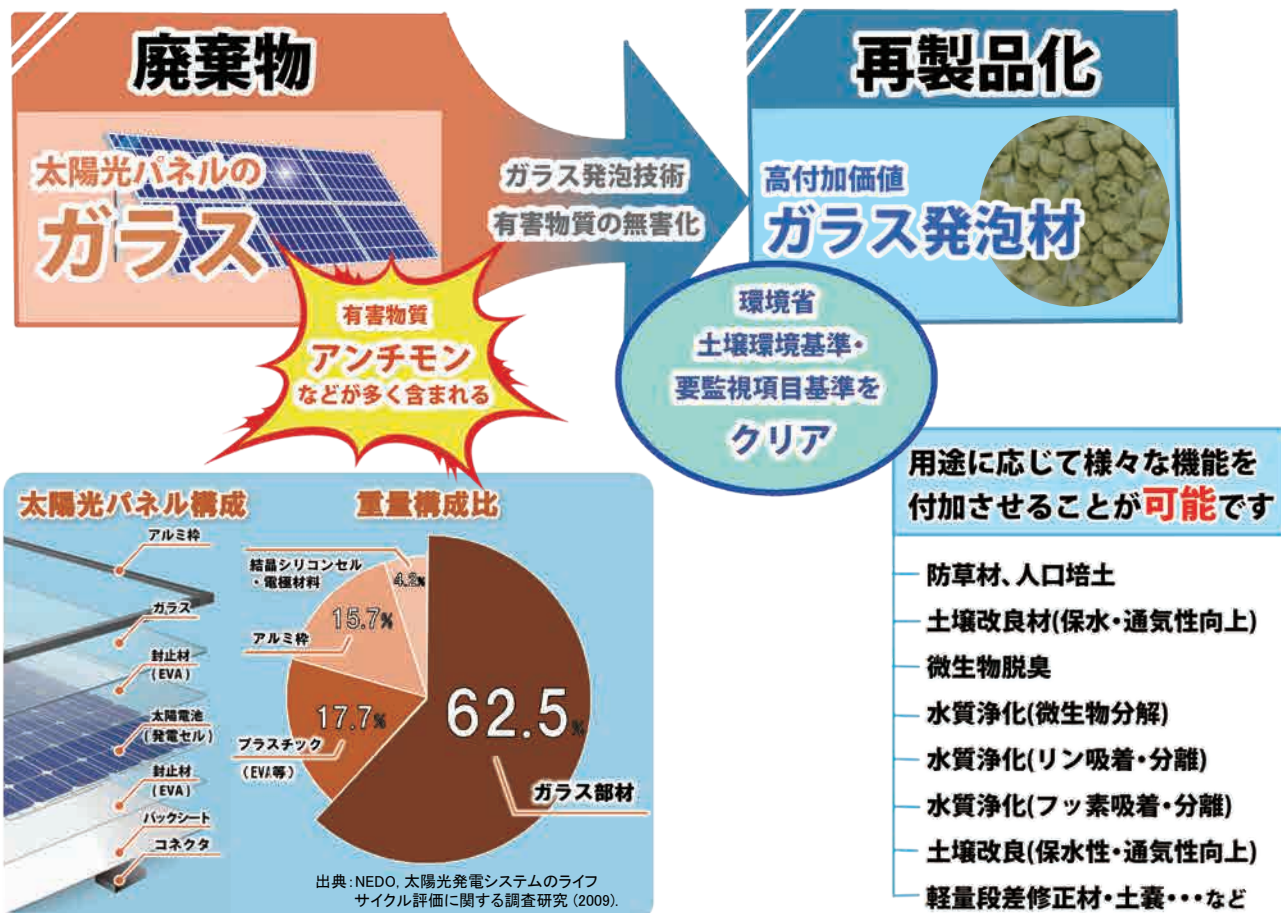
製品寿命を迎えた太陽光パネルの排出量は年々増加傾向にあり、
環境省の試算では2040年には年約80万トンに達するとされてい
ます。欧州ではすでにメーカーによる回収やリサイクルが義務付
けられており、日本国内でのリサイクルの義務化の法整備が検討
されています。



有害物質含む太陽光パネルのガラスを 無害化リサイクル技術を開発(国際特許申請中)

太陽光パネルの重量の6割以上を占めているガラスには、アンチモンなどの有害物質が含まれており、
リサイクルが難しいとされています。

弊社では、太陽光パネルガラスからアンチモンなどの有害物質を無害化し、
高付加価値なガラス発泡材へと再製品化することを可能にしました（国際特許申請中）。



環境に優しい防草材として、太陽光発電設備に還すことが可能

太陽光発電設備には、周辺環境に合わせた適切な雑草対策が必要です。ポーラス α を敷き詰めるのみの防草対策は、作業が楽で、メンテナンスが不要です。また、土壌への悪影響もないため、撤去後には農地などへの転用もスムーズです。



施行前



施行後 ポーラス α 敷設

【導入方法】

雑草を刈る → ポーラス α を散布する → 10年以上交換
メンテナンス不要



株式会社 鳥取再資源化研究所
Tottori Resource Recycling Inc.

〒689-2202 鳥取県東伯郡北栄町東園 583
TEL 0858-49-6230 FAX 0858-49-6288

<http://www.t-rrl.jp/>
✉ info@t-rrl.jp

